

●「夜の生き物調べ」の感想文を紹介します

- ・いろいろな虫が見れて楽しかったです。おおきなへびがカエルをいっぱい食べていてびっくりしました。いろいろな種類の虫がみつけれられて楽しかったです ひかり
- ・少し疲れましたが、多くの子ども達が楽しんでいたのを見て、お祭りのようで楽しかったです 東郷裕行
- ・お気に入りのヒラタクワガタを見ることができて良かった。 達樹（7歳）
- ・いろんな虫がきていておもしろかった ヒラタクワガタがとれてたのしかった 蔭山晴太
- ・二回目の参加です 様々な虫がみられて 子どもも喜んでいました 城越陽平
- ・また来たいです ゆうき
- ・たくさん写真が取れて楽しかった ひかる
- ・娘は小学1年生ですが、二人で普段経験出来ない事をさせていただきました。虫は怖いと、話していますが、少しずついろんな生き物がいることをしてほしいです。夜8時には普段寝る生活ですので、本当に刺激的だった様です。ミヤマカマキリ、ツノゼミ、…そしてゲンゴロウの捕食の様子、コメツキムシがひっくり返るところ、おとなになりましてまだ初めての経験ばかり。夏休みの始まりに、本当に素敵な経験をありがとうございました。一生けん命感想を書いている娘の後ろ姿が本当に物語っています。ありがとうございました。 山本知子
- ・図鑑でしか見た事のない虫を見ることができ、大人でも楽しいイベントでした。 37歳
- ・今日は友達といっしょに遊ぶことができて楽しかったです 3歳
- ・おもしろかった 5歳
- ・とてもたのしかった それにむしをつかまえたりしたし クワガタをみんながつかまえたりしたから またいきたいです。 またお返事を書いてください。ありがとうございます。 やまもとひかる 1年

●夜の生き物調べ 16日は終日降雨だとの報道で事務局会議検討



天気予報では終日降雨とのことで、当日正午の空模様を見て、決定することになりました。当日は午前中から会場準備のためにスタッフが顔をそろえて、実行可能と判断しました。

当日確認できた生き物は、次の通りでした。

コガネムシ ミヤマカマキリ ニイニイゼミ オケラ
ゲンゴロウ マムモムシ ハネアリ カメムシ
アブ ガムシ クワガタ コメツキムシ ヒグラシ
セミ トモエガ カマキリ コフキコガネムシ
マムシ ヒバカリ トノサマガエル アマガエルなど
6520匹



●魚とりの実施は今年2回(7月31日 8月6日)の開催です

参加申し込みは20日から

集合時間：午前9時00分～12時00分（両日とも）

雨天、増水、異常気象の場合は中止の電話連絡実施

開催場所：京都府綴喜郡井手町玉水（玉水浜）

集合場所：玉水橋東詰め下流の堤防広場

参加費：無料

申込受付：里山の会ホームページからお願いします

又は右QRコードより申し込みを→



記入事項：出席保護者名・年齢・住所・

電話番号・メールアドレス・

参加子どもの氏名・年齢。

参加募集：15組・40人先着順で締め切り。

参加可否の連絡：定員オーバーの場合のみメールで連絡

持参品：帽子 手ぬぐい 着替え 水筒 たも網

筆記具 しっかりした靴 マスク

親子そろって
木津川で魚とりをしませんか
初心者大歓迎

7月31日(日) 8月6日(土)

午前9時00分～12時00分
自然を大切にする仲間の輪を大きくする
主催 NPO やましろ 里山の会

指導講師 前国交省 淀川河川レンジャー
福井波恵 山村武正 その他河川愛好家多数

安心してお越しください

参加申し込み メール td@w257@yoh.ne.jp

記載内容 住所 氏名 年齢 保護者名 年齢 電話番号
子どものみの参加はできません 保護者同伴です
持ち物 帽子 水筒 しっかりした靴 タオル 着替え
たも網（魚とり用）
集合場所 京都府綴喜郡井手町玉水 玉水橋東詰め 下流広場 駐車可能
開催場所 同町玉水浜 中聖牛設置場

中止の場合は、電話で連絡する
受付オーバーの場合は メールで返信します



問い合わせ先 NPO やましろ 里山の会事務局 京田辺市田辺深田 15 0774-64-4183

●来年度の魚とりの世話役にふるって名乗り出てください。

木津川は以前水泳場が夏休みに開かれていた親しみやすい水のキレイな川でした。近年この川の水辺に近づく姿はめっきり見られなくなりました。里山の会では生物豊かなふるさとの川に関わっていただける人や子どもたちに木津川のすばらしさを知っていただこうと20年近く「親子で遊ぼう学ぼう魚とり」を実行してきました。スタッフが若くて元気な時代には夏休みに8回も開催出来ましたが、熱中症やコロナの関係に加えて高齢が加わり、今年は2回とせざるを得なくなりました。

これまで若手の皆さんに引き継ごうとしてきましたがうまく後継者を得られず今日を迎えています。このままでは、来年度の開催はかなり厳しい状況が予想されますので、来年度のお世話をいただける皆さんがおいでになるようでしたら、ふるってご応募をおねがいたします。

●次のような書籍の贈呈をいただきました

雲ヶ畑・足谷 人と自然の会 「山野の植物を訪ねる」事務所で閲覧可能です 有難うございました。